



じてんしゃ旅

湖西・サイクルクルージング編



OTOMEGAIKE / TAKASHIMA / AKIBANO WAKIMIZU
NAGOMI / GLAMPING / SHINSAHINO HAMA



旅びと

AYAKA

SHIMAKO

滋賀の魅力を味わう旅

身体を動かしながら、大
好きのSHIMAKO。休
日を堪能したい。水
をこぼしたくない。
歴史のページが大切
なAYAKA。
あじさいの園を歩
くSHIMAKO。
そよ風の心地の良
味はAYAKA。
この1冊、日本中を
旅しよう。
一人が通じたのは滋賀
県。自転車で湖湖一
周を回るランチが有
り。
HAMAの歴史を歩
く。自然の中を歩
く。自然の中を歩
く。自然の中を歩
く。



「じてんしゃ旅」とは

ピ ワイチと聞くとなんだか本格的なサイクリスト向けだと思っ
てしまいがち。でも滋賀県には実は湖周以外にもサイ
クリング適地がいっぱい。どちらかというと距離やスピードにと
らわれず、ゆっくりとマイペースで楽しむサイクリングにぴった
りの場所がいっぱい。走りやすい道、自然豊かな大地、歴史の舞
台となった有名な史跡、そして美味しい食べ物・・・。
なんだか走り去ってしまうだけではもったいない土地なんです。
今回の旅は景色や観光地を見ながらゆっくりとサイクリングする
スタイルで。自転車だからこそ感じられる空気感や匂い。
目についたところにサッと立ち寄れる便利さ。そして自転車で
行くからこそ味わえる満足感・・・。そんなゆっくりスタイルのサイ
クリングを、気の置けない旅仲間の女性二人がレンタサイクルに
乗って旅するレポートです。



最初に立ち寄ったのが旧街道「西近江路」にある「乙女が池」。可愛い名前とは裏腹に、悲しい歴史の舞台だったそう。それでも水に映る美しい風景は心を和ませてくれました。

乙女が池 OTOMEGAIKE



高島の田園風景
TAKASHIMA

安曇川の扇状地に広がる広大な田園風景。空も広く青々とした田んぼが美しい土地でした。二人で写真を撮り合いながらまるで少女時代に還ったよつとはしゃいでしまいました。ふと見ると家族連れの子供たちがやってきました。みんなで撮影会に・・・。豊かな自然の中で親子で楽しそうにサイクリングしている姿が微笑ましい。



冒険的サイクリング



家族でサイクリング



日本の原風景で写真撮影

AKIBANO WAKIMIZU

秋葉の湧水



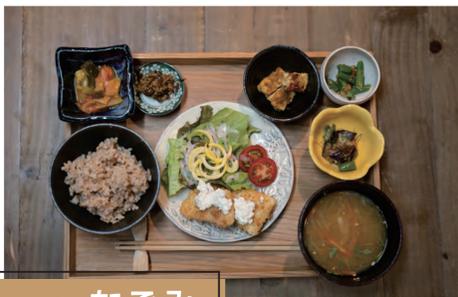
水の豊かな滋賀県。高島にはたくさんの湧水があり旅人を癒してくれます。水は生命の根源。自転車で湧水めぐりをするのもおもしろいかも。有名な観光地だけを回るのではなく、こうした地元の人々に愛されてきた小さなスポットを回れるのも自転車の魅力。



「冷たっ!!」
「でも気持ちいい!!」

秋葉の湧水はサイクリストにとってまさにオアシス。運動で熱くなった身体をクールダウンした後はボトルいっぱい水を飲みました。

AKIBANO WAKIMIZU



おこめ食堂 なごみ

ランチは自家栽培米の農薬・化学肥料不使用のお米を使った釜かき玄米ごはんが人気の食堂に。小麦や砂糖を使わないおやつなどもありお土産に買いました。田んぼの中にある農家食堂、要チェックです!



原風景の中でいただく自然素材のランチ

「なごみ」



グランピング GLAMPING STAGEX高島



湖西にもこんな素敵なグランピングエリアがあります。今回はカフェで一息ついたあと、木陰でしばらくゆっくりとした時間を過ごしました。いつか泊まっていたい・・・。



GLAMPING



GLAMPING

新旭の浜 SHINSAHINO HAMA



旅の終わりに

SHIMAKO
自然がたくさん残されていて、ダイナミズムを感じる湖西エリアでした。特に水にまつわるスポットが多く、それをめざしてサイクリングするのも楽しそう。ぜひまた来たいと思いました。

AYAKA
乙女が池の歴史と田園風景の美しさが印象的でした。あちこち走り回った後に見つけた浜辺。そこから見る琵琶湖の美しさに感動したり・・・。
走行距離はそんなになくとも思い出いっぱい旅になりました。





じてんしゃ旅 マップ No.5 湖西・サイクルクルージング編

サイクルクルージングとピワイチ体験



高島ロングライド100



1 **メタセコシア並木**
マキノピックランドを縦貫する県道小笠野牧野沢線には、延長2.4kmにわたってメタセコシアが約500本植えられ、マキノ高原(マキノスキー場)へのアプローチ道として、高層らしい景観を形成しています。
春の芽吹き・新緑、夏の深緑、秋の紅葉、冬の裸樹・雪花と四季折々に美しい景観は遠景となる野坂山地の山々とも調和し、訪れる人々を魅了します。
TEL0740-22-2486



3 **箱館山**
琵琶湖の眺望が素晴らしい、JR近江今津駅の北西に位置する標高680mの山(箱館山)。パセコニア・コキアを中心としたお花畑、冬のスキーとさまざまに楽しみ、山頂へはゴンドラで結ばれています。スキー場北側にある遊女湖はシャクナゲが咲く春や紅葉の秋にはたくさんの人が訪れる美しい遊湖です。
またスキーコースは琵琶湖を望むワイドで安心のグレンデスキー&スノーボードを思う存分お楽しみいただけます。
TEL0740-22-2486



5 **煙の棚田**
高島市堀地区内の15.4haに、傾斜に逆らわず幾何学模様にも広がる棚田です。その昔、棚田は山頂付近まで連なり、実りの秋には静かな山頂を黄金色に変えたと言われています。棚田は生態系の維持に大きな役割を果たし、維持・保全への取り組みとともに、景観的にも「日本の原風景」と高く評価されています。農林水産省により、平成11年には全国の134地区の1つとして滋賀県内で唯一「日本の棚田百選」に指定されました。
TEL0740-36-1266



7 **マキノサニービーチ(湖西の松林)**
北はマキノサニービーチ(高島市)から南は今津浜まで総延長約5kmに2000本を超える黒松が並木となって林立しており、緩やかな曲線をえながら延々と続く砂浜と相まって白砂青松の美しい湖岸景観となっています。昭和62年1月に「21世紀に引き継ぎたい日本の白砂青松百選」に選定されています。
TEL0740-33-7103



2 **白鬚神社(しらひげんじや)**
JR近江高島駅の南約2kmにある神社です。湖中に朱塗りの大鳥居があり、国道161号をはさんで社殿が立ち、「白鬚さん」「明神さん」の名で広く親しまれ、また、「近江の敷島(いづみ島)」とも呼ばれています。
社名のとおり、延命長寿・長生之神様として知られ、また、縁結び・子授け・開運・開福・学業成就・交通安全・航海安全など、人の営みごと、業ごとすべての働き之神様でもあります。
水平線に浮かぶ沖島を背景に、湖中の鳥居を通して漁船が行きかう風景が美しいです。9月5、6日の例大祭には、京都・大阪を始め全国各地から多くの参拝者があります。境内には、明屋の歌人である若野鉄幹・島子夫婦が神社を訪れた時に詠んだ歌を刻んだ歌碑があります。
TEL0740-36-1555



4 **海津大崎**
琵琶湖の北端、海津湖の東に波食によって突き出た岩地帯です。琵琶湖国立公園の中でも有数の景勝地で、「晴露(せいろ)・海津大崎の岩壁」として、琵琶湖八景の1つに数えられています。
湖南地方の優れた景観として、荒々しく勇壮な景観です。また、春には華麗なソメイヨシノの並木で知られている樹齢80年以上の老松が若木まで、約800本の桜並木が、延々4kmにわたって絢爛豪華な景観をつくり、大崎(おおさき)と井天浜(いんてん)などを楽しめます。
TEL0740-20-9021



6 **高島びれっし**
いにしへの風情たどる旧城下町、高島市勝野。陣屋の櫓門や武家屋敷が今なお残っています。築150年の旧商家を高島工芸の有志が手づくりで改修し「びれっし」として再生しました。
現在は1号館から8号館まで整備されています。
高島(勝野)の旧城下町を散策したら、工房で染色やキャンドルの手づくり体験を楽しんだり、美味しい食事道でひと休み……。びれっし界隈で、ゆったりとしたひとときを過ごしてみませんか。
TEL0740-36-1266



8 **観光物産展示直売所 たかしま・まるごと百貨店**
高島市を代表する特産品の品々、食品・地産・工芸品の他、「高島ちぢみ」や「高島織布」等の織物を中心に幅広く取り揃えてあります。観光案内窓口も兼ねていますのでお気軽にお立ち寄りください。
TEL0740-33-7103



9 **ソラノネ 紀伊園屋**
緑と空に囲まれた食堂の名物は、昔懐かしいかまどで炊いたご飯。ふわっとした食感と香ばしいおかげがたまらないご飯と、野菜たっぷりのおかずやスープがセットになった「かまどご飯セット」が味わえます。
米と野菜は、ほとんどが地元高島の農家の手で生産されたものです。のどかな光景を眺めながら食べるおいしい料理は、身体も心も満たしてくれます。また、併ち地元産の産物も、おからのスパニッシュオムレツは、新鮮な赤卵を使った卵かけご飯に変更することもできます。
TEL0740-32-3750



11 **葉山珈琲メタセコシア garden店**
季節毎に木々の変化を珈琲や、お食事を召し上がりながら楽しめるカフェです。
TEL0740-20-9021



13 **今津ヴォーリス資料館**
元々は銀行として設計された当資料館は、西洋古典様式を継承した建築様式です。現在は、ヴォーリス建築に関する様々な資料が展示されており、喫茶スペースもご利用いただけます。
TEL0740-22-0981

ピワイチマインド 3つの「こ」

共有 車や歩行者とゆすりあいながらルールを守り、心のリズムを歩かせよう。 TEL0740-36-1266	交流 仲間を掛け合って走りまわろう。人や他の自転車の近くを通る時はあいさつしよう。 TEL0740-36-1266	発見 見どころや美味しいものを発見しよう。楽しみながら、余裕を持った日程で走りまわろう。 TEL0740-36-1266
---	--	---

滋賀のじてんしゃ旅でシガリズムを満喫しよう!

- シガリズム
- BIWAICHI ピワイチ
- +CYCLO

滋賀のシガリズムにふれて、心のリズムをととのえる旅へ。

- びわ湖1周の基礎知識
- ピワイチサポート情報
- WEBマップ
- 輪の国びわ湖とは? 他

- 自転車の基礎知識
- 自転車条例
- レンタサイクル
- サイクルサポートステーション 他

発行元: 滋賀県観光局 発行先: 滋賀県観光局 発行先: 滋賀県観光局
お問い合わせ: 滋賀県観光局 問い合わせ: 滋賀県観光局 問い合わせ: 滋賀県観光局
〒520-8577 滋賀県大津市東4丁目1-1 TEL077-528-3746 FAX077-528-4877